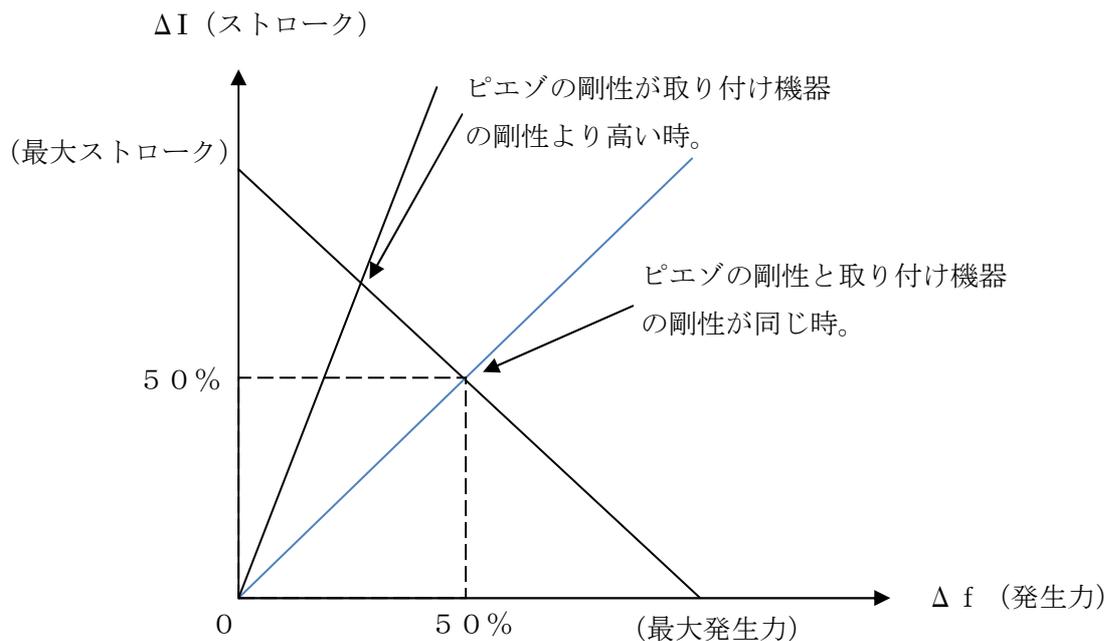


ピエゾアクチュエータの発生力とストロークの関係



1. ピエゾのストロークは、負荷が無い場合に最大ストロークとなります。
2. ピエゾの発生力は、ピエゾが完全拘束の場合に最大となります。この時の発生力を Blocking Force と言います。
3. ピエゾの剛性と取り付け機器の剛性が同じ場合、得られるストロークと発生力は、それぞれ無負荷のストロークの 1/2、Blocking Force の 1/2 となります。
4. できるだけストロークを確保したい場合、ピエゾの剛性よりも取り付け機器の剛性を低く設計する必要があります。
5. より発生力を上げたい場合、ピエゾの剛性よりも取り付け機器の剛性を高く設計することで可能となります。但し、この場合ストロークはその分短くなります。